

国際ロータリー第2730地区

高鍋ロータリークラブ

会報



会長 石田 喜克
 副会長 武末 喜久治
 幹事 岩切 洋
 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
 例会場 ホテル泉屋 2F
 事務所 宮崎県児湯郡高鍋町大字北高鍋 1368-4
 ホテル泉屋内 TEL/FAX 0983-21-1636

第 1826 回 平成 26 年 3 月 13 日プログラム

- | | |
|---------------|------------|
| 1. 点 鐘 | 7. BOX披露 |
| 2. ロータリーソング | 8. 各委員会報告 |
| 四つのテスト | 9. 会員職業卓話 |
| 3. ビジター・ゲスト紹介 | 10. 次週例会案内 |
| 4. 会長の時間 | 11. 点 鐘 |
| 5. 幹事報告 | |
| 6. 出席報告 | |

2730 地区ガバナー 大迫 三郎

中部分区ガバナー補佐 尾崎 敏弘

第 2730 地区テーマ

『職業奉仕の実践』『感動』

高鍋ロータリークラブテーマ

『みんなで力を合わせて行動を』

3月の月間テーマ

識字率向上月間(世界ローターアクト週間3/13含む週)

本日の例会案内

* 血圧測定

* ローターアクトクラブ助成金交付式

* IM 報告

* 会員職業卓話—藤本範行君

次週例会案内 ; 3月20日 (1827回)

* PETS 報告—会長エレクト 武末喜久治君

* 会員卓話—池部文仁君 * プログラム委員会

第 1825 回 例会内容

■会長の時間

会長 石田喜克君

今月は、識字率向上月間となっております。かつ、世界ローターアクト週間 (3月13日を含む週) でもあります。当クラブにもローターアクトクラブがありますが、会員減少で組織運営に支障をきたしている状況です。皆様からの会員情報をお願い致します。



さて、今週の日曜日9日にIM(都市連合会)が都城で開催されます。今のところ20名の参加申し込みを頂いておりますが、尾崎ガバナー補佐が他のガバナー補佐と連携して素晴らしい企画を準備されていると聞き及んでおります。まだ、追加参加は、間に合いますので事務局及び岩切幹事まで申し付け下さい。尚、全員登録は、されております。明倫観光バスで移動手段を計画しておりますので乗り遅れない様をお願い致します。

IMについて少々お話をさせていただきます。近隣の数クラブが一同に会して五大奉仕部門をカバーしつつ、ロータリーの特徴やプログラムなどを検討する。クラブ会員が全員参加のこの会合の目的は、会員相互の親睦と知識

を広めることであって、さらに、会員にロータリー情報を伝え、奉仕の理想を勉強するために開催され、決議や決定はないと記されてあります。もちろん、参加者は、メイクアップとなります。是非ご参加をお願い致します。

最後になりましたが、今月の、誕生日の方々、結婚記念日のみなさま、おめでとうございます。

本日もロータリーを楽しみましょう！

☆月初めのセレモニー♪



誕生日おめでとう！ 福本君・島子君・木浦君・石井君



結婚記念おめでとう！ 岩村君・河原君・木浦君

■幹事報告

幹事 岩切 洋君

<文書案内>

- * IM 参加のお礼
- * 上杉米沢ロータリークラブ
五十嵐会長よりお礼状
- * 児湯准看護学校入学式案内
日時 平成26年4月8日火
午後2時～
場所 児湯准看護学校



■出席報告

出席委員長 野田俊一君

出席状況 (3/6)

会 員 数	48名
出席会員数	40名
ホーム出席率	83.33%
前々回修正出席率	88.64%



■BOX披露

親睦活動委員長 木浦亨英君

<ニコニコ・財団・米山BOX>

石田喜克君 誕生祝4名の方々、
結婚記念祝3名の皆様おめで
とうございます。

島子勝芳様 卒寿+1、誕生祝い
ありがとうございます。

河原好秋君 結婚記念祝ありが
とうございました。

武末喜久治君 娘に子供が生まれました。5人目の孫です。
(男の子)です。秋には6人目が生まれる予定です。

岩村文夫君 結婚記念祝ありがとうございます。

福本幸良君 誕生日のお返しとして。

石井秀隣君 誕生日祝いと八十才のお祝いのお返しです。
来週80才の記念個展をしますので、それも含ませても
らいます。

木浦亨英君 誕生日のお祝いと結婚記念日のお祝いの
お返しとして。



■情報委員会便り(Mar) 一決議23-34-要約

ロータリー情報副委員長 日高 茂君



1923年のセントルイス国際大会に提出された第34号議案で、以後の国際大会において何回か修正された決議です。1926年にロータリーの奉仕活動が4分類されることになって、「社会奉仕に関する方針」と改められました。採択後90年を経た現在、ロータリーの本質と奉仕活動のあり方を示す貴重な指針で6原則から構成されています。

1. ロータリーは人生哲学である

ロータリーは基本的には人生の哲学で、「利己的な欲求」と「他人のために奉仕したいと云う義務感」との間の矛盾を和らげようとするものである。この哲学は、“超私の奉仕”であり、“最もよく奉仕する者、最も多く報いられる”という実践倫理的な原理に基づいている。

2. ロータリークラブは、ロータリーの奉仕の哲学を受け入れ次のことの実行を目指している人の集まりである。

- (1) 奉仕の理論が職業および人生における成功と幸福の真の基礎であることを団体で学ぶこと。
- (2) 自分たちの間、また地域社会に対してもその実際例を団体で示すこと。
- (3) 各人が、この理論を職業および日常生活で実践に移すこと。
- (4) 実例を示すことによって、ロータリアン以外の人々もこれを受け入れるよう励ますこと。

3. RIは次の目的のために存在する団体である。略

4. 奉仕をする者は、行動しなければならない。

ロータリーとは単なる心構えではなく、ロータリーの哲学も単に主観的であってはならず、それを客観的な行動で表さなければならない。

ロータリークラブは毎年度、何か一つ主だった社会奉仕活動を毎年度異なっていて、出来れば年度内に完了できるものを後援することが望ましい。この活動は地域社会が本当に必要としているものであり、クラブ会員の一致した協力を必要とするものでなければならない。

5. 奉仕活動におけるクラブとRIの関係。

ロータリークラブは、地域社会における奉仕活動を選ぶについて、絶対的な権利を持っている。RIは個々のクラブの奉仕活動を命じたり、禁じることは絶対にしてはならない。

6. ロータリークラブの社会奉仕活動の指針。

- (1) 市民全体の積極的な支持なくしては成功しえないような広範囲の社会奉仕活動は原則として行うべきでない。しかしロータリアンは、その土地の商工会議所の会員となって活躍すべきである。
- (2) 一般的に言って、どんな立派な事業であっても、クラブが責任の全部または一部を負う用意と意思のない限り、その後援をしてはならない。
- (3) ロータリークラブが奉仕活動を、宣伝を主たる目標としてはならないが、クラブが立派に遂行した有益な事業については、正しい広報が行われるべきである。
- (4) ロータリークラブは、他の市民団体等によって既に立派に行われている事業に乗り出してはならない。
- (5) ロータリークラブの奉仕活動は、現存の機関に協力する形で行うことが望ましい。
- (6) ロータリークラブは地域社会に存在する問題を見つけても、その地域社会全体の責任にかかわるものには、単独でそれに手を下すようなことはしない。ロータリーに係る場合でも、団体の協力を得るよう

に努力すべきであり、クラブに帰すべき功績であっても、それに対する自分の力を最小限度に評価し、そのすべてを協力者の手柄にするようにしなければならない。

(7) クラブがひと固まりとなって行動するだけで足りるような事業よりも、全てのロータリアンの個々の力を動員するものの方が、ロータリーの精神にかなっている。

4月情報委員会便り (Apr) 予告;
「ロータクトとインターアクト」

.....
<情報の広場>

このコーナーでは、親睦に役立つ情報を常に募集しています。

<クラブ会報委員会より>

日高君、ありがとうございました。
IMに参加された皆様、お疲れ様でした。

.....

☆宮崎県全県インターシティーミーティング (IM)
平成26年3月9日開催 (於;都城メインホテル)

尾崎敏弘ガバナー補佐をはじめ参加頂きました会員の皆様
お疲れ様でした (写真提供=クラブ会報委員長 坂田君)



SAA 井上博功君



職業奉仕委員長 福本幸良君



「高鍋学のすすめ」紹介
黒木敏之君



社会奉仕副委員長 木村貞夫君



森幸子さんピアノの生演奏いつもありがとう

